

令和7年3月6日

深川小学校保護者様

令和6年12月学校評価アンケート集計結果及び改善プランについて

長門市立深川小学校
校長 有馬章治

平素より本校教育の推進に御協力いただいております。厚く御礼申し上げます。
さて、12月に実施しました今年度2回目の学校評価アンケートでは、保護者の皆様に御協力いただき、大変ありがとうございました。先日の学校運営協議会にて、アンケートの集計結果と改善プランについて報告し、今後の対応について検討いたしましたので、下記のとおり御報告いたします。

記

1 アンケート実施概要

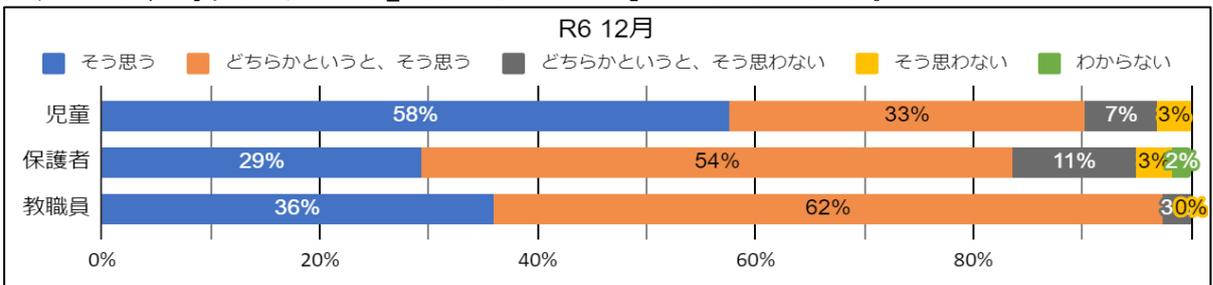
(1) 実施日	令和6年12月13日～17日		
(2) 実施対象	児童444名	保護者444名	教職員36名
(3) 回収数	児童422部	保護者354部	教職員36部
(4) 回収率	児童95%	保護者79.7%	教職員100%
		(前回79.1%)	

2 項目別アンケート集計結果及び考察(○)、並びに改善プラン(☆)

■ そう思う	■ どちらかという、そう思う
■ どちらかという、そう思わない	■ そう思わない
■ よく分からない	■ 無回答

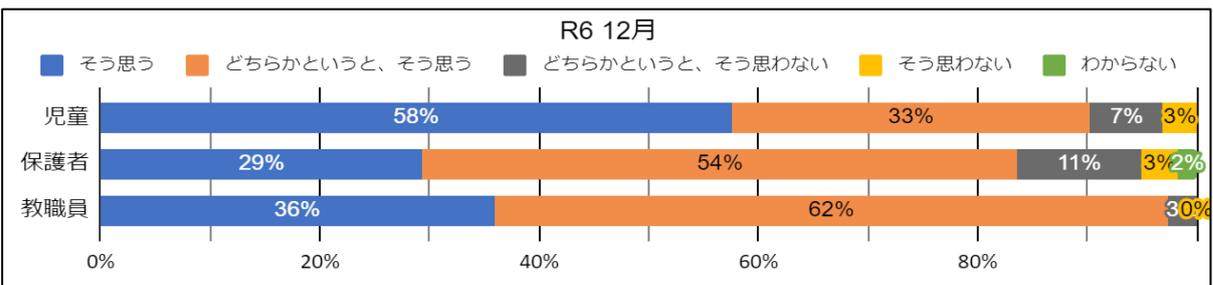
※肯定的回答…「そう思う」「どちらかという、そう思う」の回答

(1) 児童は、「『笑・自・気』あいさつ+1」をしているか。



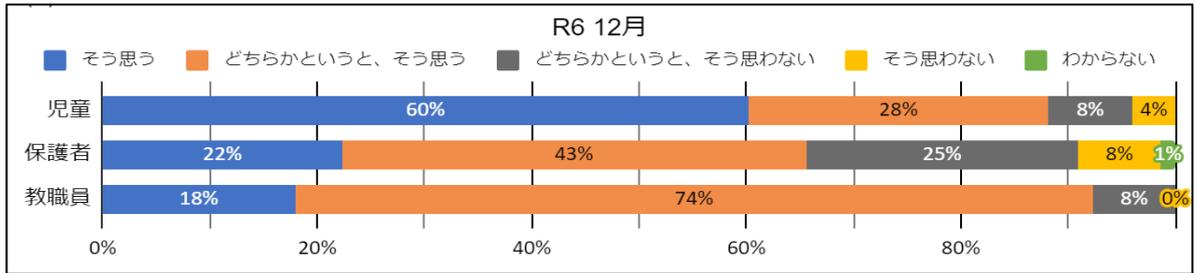
R6.7月との比較(肯定的回答) 児童+3P、保護者+2P、教職員+9P

(2) 児童は、「バッチリ・ふり返り」をしているか。



R6.7月との比較(肯定的回答) 児童+2P、保護者-2P、教職員+7P

(3) 児童は、「『バシッと』体づくり」をしているか。

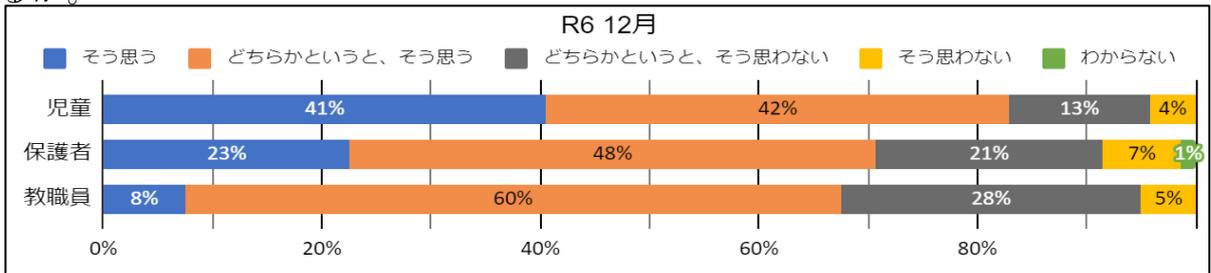


R6.7月との比較（肯定的回答） 児童+3P、保護者-2P、教職員-2P

○ チャレンジ目標に関する質問項目では、(1)の挨拶の評価は7月と比較して児童・保護者・教職員ともに上がっています。(2)「バッチリ振り返り」(3)「バシッと体づくり」の保護者の評価がやや下がっています。

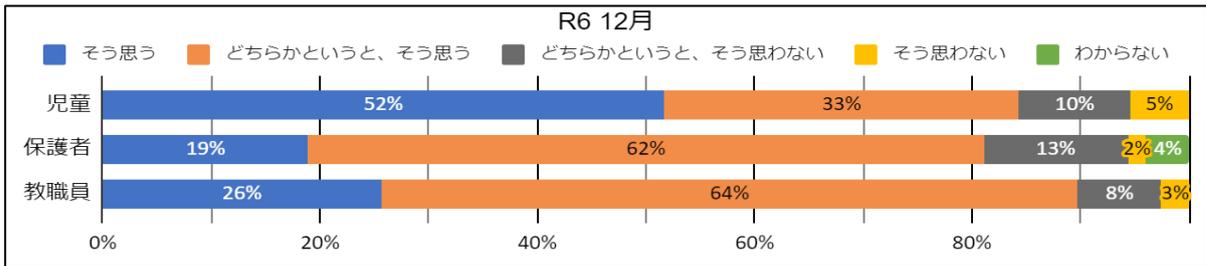
☆ 「挨拶+1」については、評価が上がっているものの、「『笑・自・気』あいさつ+1」ができる児童が限られているという課題があります。そこで、令和7年度はチャレンジ目標を変更する予定です。「振り返り」については、学校だけではなく、御家庭でも1日を振り返る習慣をつくっていただけたらと思います。「体づくり」については学級通信や学年便り等で体育の取組について積極的に情報発信するとともに、2月に実施した「ファミリーdeチャレンジ」のような取組を継続して、体づくりの意識を高めていけるようにしていきます。

(4) 児童は、授業の構え（筆箱の中身・1分前着席・次の時間の用意）ができているか。



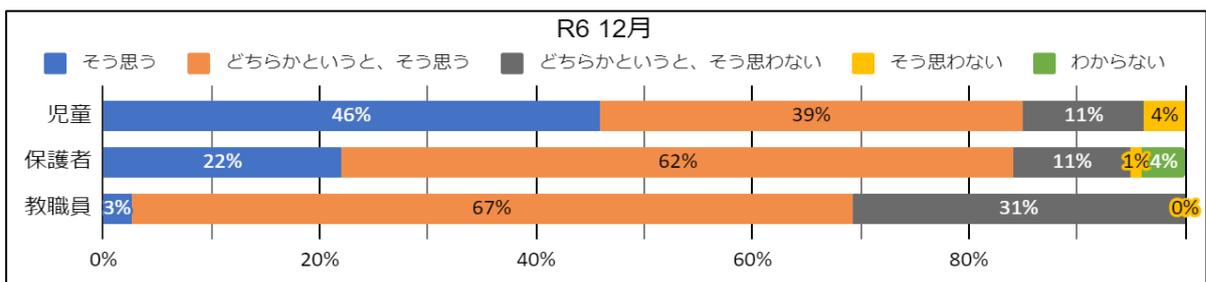
R6.7月との比較（肯定的回答） 児童-4P、保護者-3P、教職員+10P

(5) 児童は人の話をしっかり聞いたり、自分の思いや考えを伝えたりしていますか。



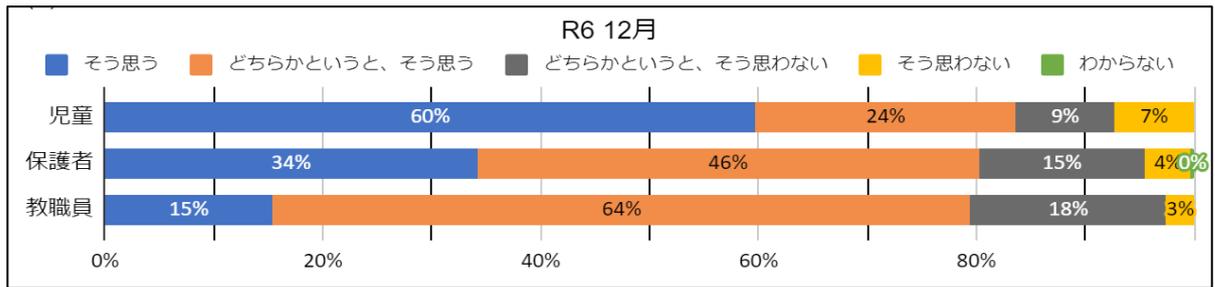
R6.7月との比較（肯定的回答） 児童+4P、保護者+1P、教職員-7P

(6) 児童は、人の意見や行動に流されず、自分で考えて判断し、正しく行動しているか。



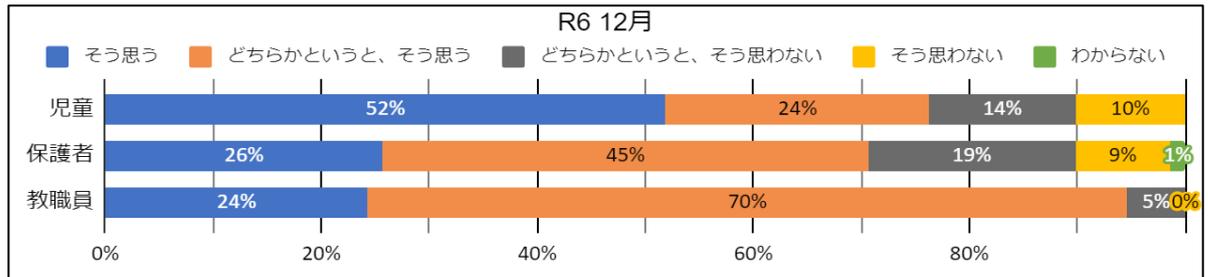
R6.7月との比較（肯定的回答） 児童+1P、保護者+2P、教職員+9P

(7) 児童は、好き嫌いなく食べているか。



R6. 7月との比較（肯定的回答） 児童-1P、保護者+5P、教職員+3P

(8) 児童は、学年にふさわしい時間、家庭学習をしているか。

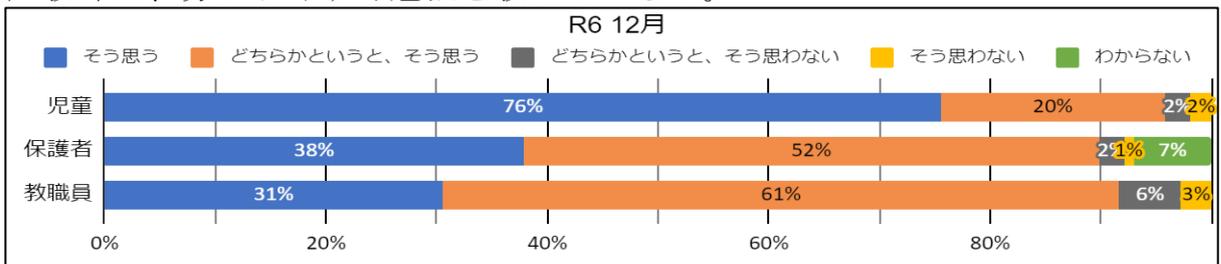


R6. 7月との比較（肯定的回答） 児童+1P、保護者+1P、教職員-3P

○ 児童に関する項目では、(4)は児童・保護者の評価が、(5)は教職員の評価が下がっていますが、他は、向上傾向にあります。家庭学習については、児童・保護者・教職員のポイントは上がりましたが、依然、教職員の肯定的回答が高く、家庭学習の取組への意識のずれがあります。

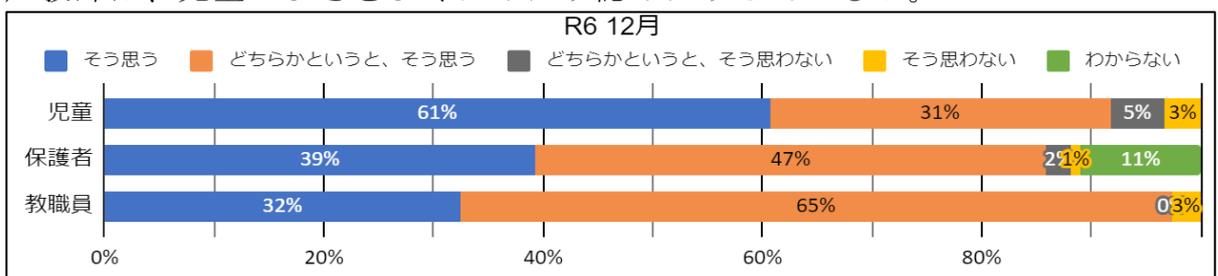
☆ (4)の授業の構えについては持ち物を管理する力、時間を守って行動する力が身に付くように学校で声を掛けていきます。御家庭では、学習用具の準備についてお声掛けください。(7)は給食指導を中心とした食育の中で、好き嫌いなく食べられるように励ましていきます。(8)の家庭学習については、各学年で現在の状況を把握し、学年の実態に応じた内容になっているかを確認して、個人差に対応しながら、御家庭と連携して進めていきます。

(9) 教師は、分かりやすく勉強を教えているか。



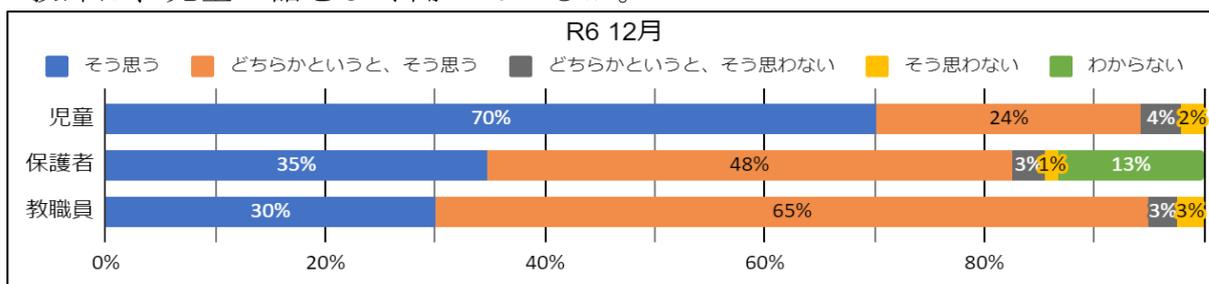
R6. 7月との比較（肯定的回答） 児童±0P、保護者+3P、教職員-2P

(10) 教師は、児童のよさをよくほめたり認めたりしているか。



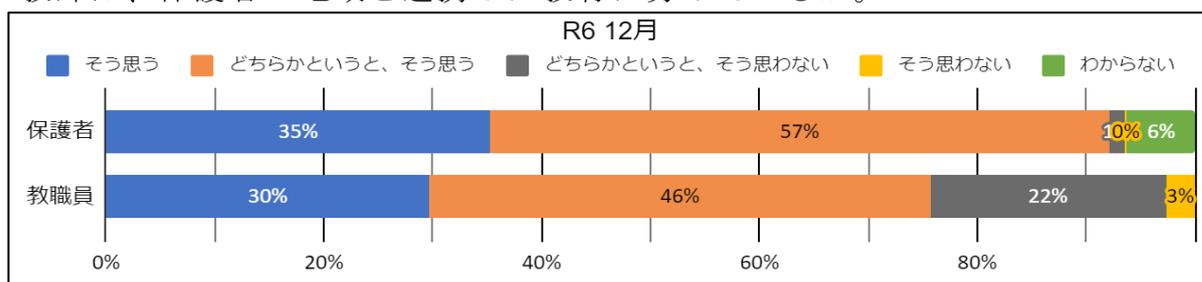
R6. 7月との比較（肯定的回答） 児童+4P、保護者+2P、教職員±0P

(11) 教師は、児童の話をよく聞いているか。



R6. 7月との比較（肯定的回答） 児童+2P、保護者+4P、教職員+7P

(12) 教師は、保護者・地域と連携した教育に努めているか。



R6. 7月との比較（肯定的回答） 保護者-3P、教職員-9P

○ 教師に関する項目では、7月同様、児童の肯定的評価がどの項目においても約9割と高くなっています。今後も、この子どもたちの肯定的な受け止めを大切にしながら、教育活動を進めていきます。(12)については、保護者・教職員ともに下がっているものの、保護者の方から、92%の肯定的回答をいただいています。

☆ (10)については、今後も研修を通して、子どもの見取りの力を高め、しっかりとよさを認め、ほめるようにし、子どもたちが当たり前のことを当たり前に行えることを価値付けていきます。(11)については、日々の関わりを大切にしながら、教職員全体で子どもを見守り、子どもたちが安心感をもって学習を進めていけるようにしていきます。

(12)の地域連携については、今年2月に5・6年合同で「地域貢献に関する熟議」を実施しました。今後も、地域の方を巻き込んでよりよい学校にする取組を進めていきます。

3 自由記述のまとめ及び改善プラン ※ 主なものを抜粋しています。

意見	改善プラン
(1) 校区外から送迎のための駐車場を決めてほしい。	駐車場に限りがあり、教職員や来校者の駐車場の確保も難しい現状です。校区外の保護者の方専用の駐車場の確保は難しいです。また、送迎の際は、混雑を避けていただくよう、御協力をお願いします。
(2) 校服の廃止について	校服については、さまざまな考え方があります。制服が決まっていることをよいと考える保護者の方もおられるので、今後 PTA とも検討しますが、時間を要する課題であると考えます。
(3) 持ち帰るプリントをマチコミで共有してほしい。	マチコミは全家庭が共有すべき情報（特に緊急性の高いもの）を配信するために利用しています。学年によっては児童を含めて情報を共有する必要のあるものもあります。紙、データによる共有それぞれによさがありますので、今後、検討しながらお知らせしていきます。行事予定や学校だよりは、ホームページに掲載しております。
(4) PTA 関連の活動が負担に感じる。	保護者の皆様の御協力に大変感謝しております。できるだけ負担が少なくなるようにと PTA 執行部でも考えています。教育活動には保護者の協力が必要なため、今後も御理解・御協力をお願いいたします。
(5) 行事を月末や月初めにすることを避けてほしい。	様々な学校行事を設定する際に、学年ごとの行事とのバランスをとっています。特に秋はたくさんの行事があり、月末や月初めに設定することもあります。どうぞ御理解ください。令和7年度は、予備日を含

	<p>め、栈敷集会を10月末に、持久走大会を11月末に予定しております。新年度になりましたら、ホームページや総会資料等に年間行事予定表を掲載しますので、よろしくお願いいたします。</p>
(6) 様々なコンクールでの表彰者の名前をお便りに記載してほしい。	<p>学年・学級では紹介しておりますが、深川小は全校児童が多いため、受賞者も多く、学校だよりではお知らせすることが難しいです。どのように表彰者の紹介をしたらよいか、今後、検討していきます。</p>
(7) 地域連携の連携はよいことだが、周知するのが遅いと感じる。	<p>学習過程で、決まった取組もあったため、学級通信や児童による連絡となりました。今後は、なるべく早くお知らせできるようにします。</p>
(8) 各学年に遠足があったらよい。	<p>各学年において、様々な経験ができるように教育課程（カリキュラム）が組まれており、遠足の実施はありません。2年生は、お弁当持参の校外学習はありませんが、町探検で校外学習へ出かけます。遠足の実施はありません。</p>
(9) 修学旅行のカメラの使い捨てと聞いたがデジカメではいけないか。	<p>現在、みんなが同じように持つことができるという理由から使い捨てカメラを使っています。今後、子どもたちの声を聞きながら、検討していきます。</p>
(10) 宿題が少ない。	<p>家庭学習は、学年に応じて目安の時間に合わせて標準的な量を出しています。どうしても個人差があるため、増やすことは難しいので、自学ノート等で調整してください。</p>
(11) 音読をする目的を明確にしてほしい。	<p>目的に関して意識してくださっていることに感謝します。学校でも、子どもが音読カードに記載してある観点を意識するように指導します。御家庭でも観点を参考に音読を聞いていただくよう、よろしくお願いいたします。</p>
(12) 宿題の確認をしっかりとしてほしい。 ・提出の確認 ・漢字、日記等の間違いに対して	<p>見落としがないように努めます。毎日、多くのノート・カード・プリントのチェックに見落としがあることもありますので、御家庭で気付かれましたら、お子さんに翌日提出するようにお声掛けください。</p>
(13) 夏休みの宿題を減らしてほしい。	<p>夏休みは42日あり、日頃できない学習を子ども自身が主体的に進めていくよい機会でもあります。子どもの力でできる内容のもので構いません。来年度も、各学年に応じた内容の宿題を出します。難しい場合は、担任に御相談ください。</p>
(14) 子どもが自由に服装を調節できるようにしてほしい。 （「ジャージ使用は12月から」や「校服を着ないとベストの着用ができない」というルールはなぜあるのか。）	<p>現在も、衣服の調節については、気候や天候に合わせて状況に応じ判断するように指導しています。本年度は「服装に関するお知らせ」を4月と10月に出しております。御確認していただき、御不明の点は御連絡いただきますようお願いいたします。 ※10月18日に配布したお知らせの内容では、 ・登下校における防寒着・長ズボンの着用は連絡なしでよい。 ただし校舎内で長ズボンを着用する場合は11月、3月は連絡が必要。 ・ベストは登下校や校舎内で、着用してよい。（ただし、カーディガン・セーター・トレーナーの上には校服着用） となっています。</p>
(15) スポーツフェスティバルの赤白分け（兄弟同一組）	<p>深川小では児童数、兄弟関係が多いため、兄弟を同じ組にするための調整が困難です。御理解ください。</p>

※全校に関わる御意見に対する改善プランを上記に掲載しておりますが、学年や学級に関する御意見は各学年や学級で真摯に受け止め、対応していきたいと思っております。お困りのことがありましたら、どうぞ御遠慮なく、御相談ください。

なお、上記に掲載していない学級に関わる個別の御意見につきましては、学年・学級で対応しているところです。御理解のほど、よろしくお願いいたします。

